

## 大阪市区役所附設会館条例（抄）

（使用許可の制限）

第7条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者は、代会館の施設の使用を許可してはならない。

- （1） 公安又は風俗を害するおそれがあるとき
- （2） 建物又は附属設備を損傷するおそれがあるとき
- （3） 管理上支障があるとき
- （4） 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になるとき
- （5） その他不相当と認めるとき

（使用許可の取消し等）

第8条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者は、代会館の施設の使用の許可を取り消し、その使用を制限し、若しくは停止し、又は代会館からの退館を命ずることができる。

- （1） 偽りその他不正の手段により代会館の施設の使用の許可を受けたとき
- （2） 前条各号に定める事由が発生したとき
- （3） この条例に違反し、又はこの条例に基づく指示に従わないとき

（入館の制限）

第9条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、代会館への入館を断り、又は代会館から退館させることができる。

- （1） 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をするおそれがある者
- （2） 建物又は附属設備を損傷するおそれがある者
- （3） 他人に危害を及ぼし、若しくは他人に迷惑となる物品又は動物を携行する者
- （4） 管理上必要な指示に従わない者
- （5） その他管理上支障があると認める者